

ゴボウ(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	黒	黒	菌	黒	う	黒	ア	フ	ハ	ネ	ゾ	ネ
					斑 細 菌 病	斑 病	核 病	条 病	ど ん こ 病	あ ざ 病	ブ ラ ム シ 類	キ ノ メ イ ガ	ス モ ン ヨ ト ウ	ネ キ リ ム シ 類	ゾ ウ ム シ 類	ネ グ サ レ セ ン チ ュ ウ
トップジンM粉DL	1		7	3			◎									
フロンスайдSC	29		21	3				◎								
ロブラール水	2		3	3			◎									
リゾレックス粉	14		*b	1						◎						
トリフミン水	3		1	3				◎								
フジドーLFL	M1		-	-	◎											
オーソサイド水80	M4		14	5		◎										
ダコニール1000FL	M5		1	5				◎								
ユニフォーム粒	4・11		*b	1						◎						
カスミンボルドー水	24・M1		14	3	◎											
バイデートL粒	1A	劇	*b	1												◎ ◎
オルトラン水	1B		45	1						◎						
オルトラン粒	1B		75	1						◎						
スミチオン乳*	1B		14	2						◎	◎					
ダイアジノン粒5	1B		*c	1									◎			
ネキリエースK粒	1B		14	4									◎			
ネマトリンエース粒	1B		*b	1											◎	◎
マラソン乳	1B		7	5						◎						
アグロスリン乳	3A	劇	14	5						◎				ヒ		
アディオン乳	3A		7	5						◎						
ガードバイトA粒	3A		*a	5								ヨ		◎		
フォース粒	3A	劇	*c	1										◎		
ベニカS乳	3A		7	5								ヨ				
アドマイヤーFL	4A	劇	7	2						◎						
アドマイヤー1粒	4A		*c	1						◎						
				2						◎						
トランスフォームFL	4C		7	3						◎						
アタプロン乳	15		7	3											ヒ	
ノーモルト乳	15		7	4											◎	
アクセルFL	22B		1	3								◎		ヒ		
ウララDF	29		7	2						◎						
プレオFL	UN		7	2								◎				
ビーラム粒	-		*d	1												◎ ◎

\*:商品により適用害虫の登録内容が異なる。  
 \*a:播種時～生育初期 \*b:播種前 \*c:播種時 \*d:植付前  
 ヒ:ヒョウタンゾウムシ類 ヨ:ヨトウムシ

ゴ  
ボ  
ウ

## ゴボウ(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
黒斑細菌病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 Zボルドー(水) * 500倍 カスミンボルドー(水) 1000倍</li> </ul>	*野菜類での登録
黒斑病	播種前	<ul style="list-style-type: none"> <li>多発畑では連作を避ける。</li> </ul>	黒斑病は秋まきの幼苗期に多発しやすい。春まきでは収穫期に近い秋に発生する。
	発生期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生を見たら次の薬剤を散布する。 オーソサイド水和剤80 800倍</li> </ul>	
	収穫時	<ul style="list-style-type: none"> <li>発病茎葉は収穫時に集めて廃棄する。</li> </ul>	
うどんこ病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生を見たら次の薬剤を散布する。 トリフミン水和剤 1000倍</li> </ul>	
黒あざ病	播種前	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 土壌消毒を行う(土壌消毒の項参照)。</li> <li>2. 次の薬剤を全面土壌混和する。 リゾレックス粉剤 40kg/10 a</li> </ol>	本病はリゾクトニア菌による。
アブラムシ類	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生を見たら次の薬剤のいずれかを、葉裏によくかかるように散布する。 ウララDF 2000~4000倍 マラソン乳剤 2000~3000倍</li> </ul>	
ネキリムシ類	播種時から生育初期	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の薬剤を散布する。 ガードベイトA(粒) 3kg/10 a</li> </ul>	
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の薬剤を株元に散布する。 ネキリエースK(粒) 3kg/10 a</li> </ul>	
ゾウムシ類	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の薬剤を散布する。 ノーモルト乳剤 1000倍</li> </ul>	
ネグサレセンチュウ・ネコブセンチュウ	播種前	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作付予定地で、前作物に寄生があったところでは土壌消毒する(土壌消毒の項参照)。</li> <li>2. 次の薬剤を播種溝に土壌混和する。 ネマトリンエース粒剤 20kg/10 a</li> </ol>	